

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成16年第31週(7月26日～8月1日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ ¹	0	-	0.00		12	ヘルパンギーナ	169	2.25	4.45	↘
2	RSウイルス感染症	1	0.01	-		13	麻疹 ²	0	-	0.16	
3	咽頭結膜熱	100	1.33	0.54	↗	14	流行性耳下腺炎	67	0.89	0.92	↘
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	0.48	0.70	↘	15	急性出血性結膜炎	2	0.10	0.07	
5	感染性胃腸炎	271	3.61	2.82	⇒	16	流行性角結膜炎	37	1.85	1.60	↗
6	水痘	48	0.64	1.26	↗	17	細菌性髄膜炎	0	-	0.01	
7	手足口病	27	0.36	5.81	↗	18	無菌性髄膜炎	5	0.24	0.77	
8	伝染性紅斑	12	0.16	0.33	↘	19	マイコプラズマ肺炎	2	0.10	0.16	
9	突発性発しん	66	0.88	0.90	⇒	20	クラミジア肺炎 ³	0	-	0.02	
10	百日咳	1	0.01	0.03		21	成人麻疹	0	-	0.00	
11	風しん	0	-	0.03		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

1 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2 成人麻疹を除く。 3 オウム病を除く

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	⇒
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症 発生なし
 二類感染症 発生なし
 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2件
 四類感染症 発生なし
 五類感染症(全数) ウイルス性肝炎 1件